

# おおとり会だより

## 赤地経夫先生制作による

# おおとり会記念モニュメント完成

### 「モニュメント制作にあたって」

赤地 経夫

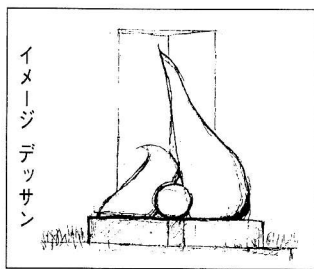
私が、初めて草薙駅を下りて、静岡県立女子大のある茶畑の斜面を歩いたのは、一九八八年のことです。東京芸大以来の畏友で、現県立大  
学教授の立田洋司君に誘われてのことでした。

人が生きていくことにとって、「土地」の記憶とは何かと考えます。卒論やレクチャーで接した女生徒や先生方。六階の意匠学研究室の窓外に望めた、日本平を遠望する起伏豊かな自然の風光。それらは、私にとっての学び舎と草薙の大地の記憶の相貌を形成しています。

大量の生産と消費と情報に追いつて立てられる如くみられる、私たちの現代生活のなかで、「知の肉付け」、「心の記憶の祭り」とは何かと思いません。教壇に立ったときのこの思いは、県立女子大同窓会とおとり会の依頼で、昨年夏よりモニュメント制作に取り組み始めて、一層強くなって蘇るようです。

落下した椿の赤い花弁の向こうの土提で、藤が土を押しつけている一死と生の転生の光景。いま、自然に囲れた伊豆のアトリエで、石を刻んでいます。草薙の大学に新に加えられるモニュメントが、旧女子大に関りをもたれた一人一人の心の記憶に語りかけ、瑞瑞しく蘇生させるものであって欲しいと思います。そして、過去

の女子大を通して既知の方々は無論のこと、未知の学び人にとつても、忙しい日々を越えた「記憶の豊饒」をかたちづくるものであって欲しいと思います。



イメージ デッサン

赤地経夫

(あかち・つねお)

一九四八年東京生まれ。東京芸術大学大学院美術研究科修士。芸術学修士。

一九七一年より、イラン、中近東、北アフリカ、ヨーロッパを旅行、滞在。「風土と空間」を一貫したテーマとして

取材を重ね、文と写真等で発表する傍ら、建築と空間造形に取組んでいる。主な著書に「もう一つの地中海建築」(I.N.A.X.)、「ガウディ建築入門」(新潮社)、「レヒネル・エテン・ハンガリーの世紀末」(I.N.A.X.)、「ナイル河とエジプト」(福音館書店) ほか。

一九八八年に、県立静岡女子大学講師として「空間意匠学」の講座を担当。伊東市宇佐美在住。

### モニュメント建設までの道のり

モニュメント建設推進委員会

関西支部の働きかけから始まりましたモニュメント建設が愈々完成。総会で披露の運びとなりました。当初女子大の存在を形のあるものとして残したい思いをどの様に具体化してよいやら見当もつかず、とに角各料から二名の代表及び会長副会長から成る建設推進



モニュメント建設予定地

委員会を設定、各自人脉を掘り起して制作候補者を推薦して戴くことに致しました。予算の関係もあり単に有名作家と云うことでもなく、女子大に関りがあつて私達の思いを理解して下さる方を念頭に置いて、関西支部から水嶋康宣氏(ブロンズ乙女立像)、会員の知人でスペイン在住の増田達矢氏(大理石彫刻)一昨年の総会での講師ジュン・鈴木氏(観音イメージ乙女像)女子大講師を務められた赤地経夫氏(鳥のイメージ・ソーラー噴水)の四氏に絞り、イメージデッサンを提出していただく事に致しました。

六月末を目処とし、出揃った四作を理事会で検討の結果、増田氏の「芽生え」を第一候補として、他の四作と共に大学事務局に提出。事務局と話し合いの結果県立大学創立十周年記念行事の一環として、玄関前の整備計画に付随して赤地氏の噴水の案が取上げられる事になり、更に県、大学課を混ぜての調整の結果、二転、三転して管理棟入口の前庭の植込の中に女子大女子短大、薬大の礎石と、花滴々の歌碑を一ヶ所にまとめて、その一剛に鳥のイメージに依る石彫モニュメントを配して、コーナーとして纏めると云う事に決定した次第です。

六月の総会には皆様にご覧いただけると存じます。



論、教養書も含めて)資料整理、地域貢献(例えば、町内会の組長など)etc, etc...。現在、先々に向けて、日々新(Ever Onward)をモットーとして...

**榛葉 良之助 先生**

退官してから、はや十年になろうとしていますが、お陰様にてなんとか無事に過ごして来ました。島田市民病院の勤めも掛川の報徳社の理事も退任して今は、全く公的生活から離れてこの田舎で隠遁生活しています。たまに静岡に出てコーヒーを飲むのが楽しみです。只、降って湧いたような静岡空港が自分の住む土地にくるようになりましたので、その対応に苦しんでいます。開発と環境保護、大変な課題を晩年につきつけられたような感じです。皆様のご健康と幸せを祈っております。

**高嶋 健一 先生**

一月二十八日、浜松へ講演に行っていたおれ、救急車で緊急入院。浜松労災病院にて十日、現在静岡病院で療養しています。脳幹の出血というのですが、軽くてすみませんでした。三ヶ月位のリハビリでよくなるそうです。皆さん、お大切に!

**長塩 静子 先生**

静岡女子大学の最後の卒業生をお

送りしてから七年、皆様それぞれにお元気でいらっしやるご様子を可愛いお子様の写真入りの賀状からもうれしく拝見しています。私は静岡県立大学生活科学研究センターを定年退職後、生活科学の「衣」の分野で看護、介護、福祉関係の非常勤講師を続けております。急速な高齢化の中で現実の様々な問題をかかえて、その実務にたずさわる学生さん、いかにかわるか少しでもお役に立つことをねがいつつ、模索の連続、お陰様で健康に支えられて用いられている日々を心から感謝して居ります。お気付きのことなど教えて下さればうれしうございます。

**中田 修 先生**

御丁寧なおたよりをありがたく頂戴いたしました。小生は、県立大学を停年退職して、やがて二年になります。いまは、藤沢の日本大学生物資源科学部へ週二回出かけて英語を教えています。

**秦 鴻四 先生**

昨夏より秋にかけて実に五十二年ぶりに入院してゐました。(前回は腸チフスで此の度は腹部大動脈瘤で)幸に順調で、退院してから今日で四ヶ月目に入り、大体、傷に復しました処、そろそろ煙霞之癖出て来て、三月になったら安倍奥の野・山・溪巡へ出かけ様と思つてゐま

す。元気にしてゐますので皆さんの御来訪をお待ちしてゐます。

**畑 光夫 先生**

常葉学園大学外国語学部英語学科で通訳法翻訳法など担当、大学院でアメリカ文化研究担当、四月から国際言語文科研究科長就任予定、マラソン10Kは五十分でフィニッシュ。六十八才の年令を感じます。

**原口 裕 先生**

昨年三月末大阪女子大学を定年退職し大阪青山短期大学で働いています。為家自筆本「土左日記」を所蔵



する短大です。先月「石山切」(西本願寺本三十六人家集)が収蔵され目の保養になりました。

**藤田 純男 先生**

一九一九年生まれで七十八才。昨年四月からフリー。庭の手入れ、読書、八千歩の散歩が日課で、元気いっぱいです。海外旅行は毎年続けていますが、最近先を急いで年二三回楽しんでいきます。

**古沢 一郎 先生**

米寿を迎えてまだ散歩や座禅ができることを有難く思っています。皆様の御健勝をお祈りします。

**蒔田 和子 先生**

暖かな春の季節を迎え御元気で過ごすの事と拝察いたします。一九九四年退官後、静岡県立厚生保育専門学校と英和女学院短期大学の非常勤講師(担当課目、栄養指導、食生活論)静岡ガス料理教室講師、静岡県教委開講の生涯大学講師などを勤めています。本年度は新設される県立短大の非常勤講師、静岡県立大の講座も担当する予定です。あつという間に三年間過ぎてしまいました。皆様も御元気で御活躍下さいませ。

# おひとり会総会開かれる

平成八年六月二日(日曜日)に県立大学講堂で総会が開催されました。お元気にご出席された諸先生方と九十八名の会員の参加がありました。議事に入り平成七年度活動報告と決算報告が承認され続いて八年度の活動計画としてモニユメントの建設推進委員会が十一名の理事で構成され平成九年の総会までに完成を目標とすることが承認され予算案も八年度からは本部会計より一年間百万円をを目途に会報発行、総会開催などの活動に使用していく方法に変更承認されました。

講演は「素敵、快適カラーで楽しむ女性のおしゃれ」と題してカラーアナリストの石割郁子先生のお話を年を重ねてもおしゃれを忘れないでとスライドで宇野千代、加藤シズエ、飯田深雪さん等の生き方を見せていただき、実際にモデルを使って色使いの工夫をと国文科の山下さんで実験。自分の好きな色と似合う色がちがうことがよくわかり、口紅やスカートの使い方などおしゃれの話がつきなく、楽しい講演でした。

お昼は立食パーティーで諸先生方のお話や、活躍されている同窓生のスピーチがきけてなごやかな雰囲気でした。一と六の回のお当番幹事ごろうさまでした。

## あなた色は 何季？

### 国文短大十六回 山下 和子

同窓会というと、あなたはどんなイメージをお持ちですか？

当日の講師でいらっしゃるカラーアナリストの石割郁子先生は、夏(六月)になった先生は、白い服にしようか……など、前夜お考え下さったようですが、ふるさとへ帰ってくるのはほの心ほのほの優しい気持ちになれる会であろうと、ピンクのスーツ・靴でいらして下さいました。

今、世の中にはたくさん、色があふれています。それぞれの人に合った色があり、美しく見せるには、似合う色を身につけたり、姿勢・表情が大変なこと。たとえば春色の人には、アケセサリは金が映えるとか、美しい階段の昇り降りの足の運び、落し物を拾う時の姿勢など、ハツと思いがたりたりして、思わずみなさんから笑



身近で一番まちがえてるのは、「口紅の色」だそう、みなさまお気をつけあそばせ！

先生は有名なカラーも手がけていらして、村山元首相の外遊の際には、ネクタイ・めがねなどのコーディネートもなさったそう、そのスライドでは効果のほどはつきり、と表わられています。体調がすぐれない時は、台所に赤い花を飾ったりすると元気が出るそうです。おしゃれな時を過ごすことができ、ありがとうございました。

みなさま、次回同窓会に出席してリフレッシュしてみませんか!!

## 告知版

### 高瀬幸子先生

### 県立大学食品栄養科学部長に

昭和四十八年女子大学に赴任されてから平成三年県立大学食品栄養科学部教授になられた。この度の選挙で学部長に当選されました。任期は二年。専門研究はビタミンAの生理作用。医学博士。御活躍をお祈り申し上げます。

### ○国文科同窓会

八月十七日(日)日興会館に於て才五

収入の部		支出の部	
通信費	1,005,440	総会費	89,691
振込	83,010	発行費	509,339
雑収入	26,200	会報費	79,479
小計	1,114,650	事務費	110,000
前年度より繰越金	9,330,099	雑費	7,746
合計	10,444,749	小計	15,440
		次年度へ繰越金	781,695
		合計	9,663,054
※繰越金の内訳		基金内訳	
定額金	2,297,000	大和証券	3,320,605
通常金	7,026,388	定通	150,000
普通金	51,461	通常	390,742
テレフォンカード	46,200	合計	6,802,877
書籍	177,800		
現金	64,205		(元金 5,573,500)
合計	9,663,054		延 1,953名
収入の部		支出の部	
本部会計より	1,000,000	会報費	500,000
合計	1,000,000	発行費	150,000
		会報費	10,000
		事務費	40,000
		雑費	300,000
		合計	1,000,000

### 編集後記

○私達の母校に対する深い思いを込めた記念モニユメントの完成の喜びを、六月の総会で大勢の皆様と共に分かち合います。

○諸先生方からのお便りどうも有難うございました。御健勝をお祈り申し上げます。

○今年も三四三名の皆様から通信費の協力をいただきました。同窓生の絆を心強く感じました。

### 県立大学 剣祭 バザー出品者

短大8回被服	北原 久恵
短大1回クク	牛木 琴
短大15回食物	八木 文子
大学2回クク	鈴木真理子

クリスマスリース、コサージュ、衣類、おでん、紅玉ジャム、スコーン、クッキーなど  
純益 28650円はおひとり会本会計に。  
ご協力ありがとうございました。

### ○食物科同窓会

二十周年記念総会が十一月九日(日)ホテルアソシア静岡ターミナルで行われます。お世話になりました。大勢の先生方をご招待してパーティー形式で楽しく開きます。記念誌や最新の名簿の発行も同時に出来ますように準備しております。

回総会が開かれます。今年には三木紀人先生(お茶ノ水女子大学教育学部教授)の講演があります。時間は十一時から会費は六千円です。お出掛けをお待ちしています。